

各 位

長野県長野市小島田町80番地
新光電気工業株式会社
(証券コード6967)

高効率ルーター式基板分割機「PBS-SH14A」を販売開始

当社は、従前より社内の製造工程向けにさまざまな生産設備の内製を行ってまいりましたが、2013年に信越富士通株式会社（現 富士通インターコネクトテクノロジーズ株式会社）より外販用生産設備部門を譲渡されたことに伴い、以降、社外向けに生産設備の製造・販売を行っています。

当社はこのほど、スマートフォンやタブレット端末等向けの電子部品実装基板を分割する、高効率ルーター式基板分割機「PBS-SH14A」の販売を開始しました。

電子部品実装基板分割機は、基板の分割方法によりルーター方式とプレス方式に分かれますが、ルーター方式は、基板切断面への衝撃が少ない長所がある一方、一般的に作業時間が長くなる傾向があります。このほど販売を開始した本製品は、2本のスピンドル（回転軸）を用いた高速2軸ルーター分割方式および基板セットにターンテーブルを採用することにより、従来製品に比べ2倍（当社比）の生産性を実現しました。さらに、集塵機を装置内部に格納することにより、省スペース化をはかるとともに、操作用モニターにタッチパネルを採用するなど、操作性も向上しました。

また、株式会社富士通研究所（注）と共同開発した基板切断ルートの自動作成プログラムにより、2本のスピンドルを用いた効率的かつ短時間による動作を実現しました。

本製品は、6月20日（水）から22日（金）まで東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「日本ものづくりワールド2018」に出展する予定です。

1. 本製品の特長

- ① 高速化による作業効率向上
 - ・最大加速度1Gステージ（X, Y）を採用
 - ・2スピンドル採用（非同期動作）
 - ・基板セット部をターンテーブル化
- ② 操作性の向上
 - ・機種変更はメニューと基板セット治具（パレット）の切替えのみで可能
 - ・切断データ作成もCADデータ（dxf）があれば簡単操作で対応可能
- ③ 切粉の付着低減（独自集塵技術採用）
 - ・本体集塵機と基板セット治具機構により切断粉付着の超微少化を実現
- ④ 設置の省スペース化
 - ・集塵機を装置内部に格納し、省スペース化をはかり、工場レイアウトの自由度が向上



2. 主な仕様

項目	仕様
最大基板サイズ	330mm×250mm
板厚	0.25mm～1.6mm
ルーター径	φ1.0mm
基板セット部	ターンテーブル式
最大動作仕様	X,Y : 1.0G Z : 0.5G (加速度) [X,Y 560mm/s Z 400mm/s]
繰り返し精度	±0.02mm
Z軸ストローク	100mm
スピンドル軸数	2スピンドル (非同期動作)
スピンドル回転数	2,000～50,000rpm
電源	三相 AC 200V
消費電力	3.0[KVA]以下
空気圧	0.5MPa
エア消費量	95 L/min (ANR)
本体重量	600kg
外形寸法	W1010mm×D1500mm×H1550mm (モニター、シグナルタワー除く)

3. 使用環境

試作から量産まで幅広く使用可能です。また、スタンドアロンによる使用はもちろんのこと、ターンテーブル採用により自動化ラインへの導入としてロボットによる基板のセット/リセットも容易に対応可能です。

4. 展示会

本製品は、以下の展示会への出展を予定しています。

『日本ものづくりワールド2018』

会期：2018年6月20日（水）～22日（金）10：00～18：00 [22日（金）のみ17：00終了]

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区）

当社ブース ヘルスケア・医療機器開発MEDIX 電子部品ゾーン 東41-20

以上

注：

株式会社富士通研究所

本社 神奈川県川崎市、代表取締役社長 佐々木 繁

●お客様お問い合わせ先
営業統括部（製造設備担当）
電話（026）283 - 2882（直通）

●報道関係お問い合わせ先
コーポレートコミュニケーション室広報IR部
電話（026）283 - 6450（直通）